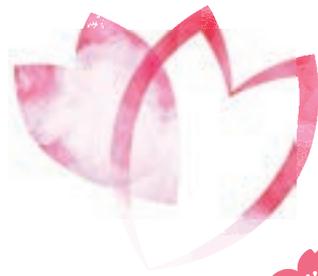


Douhoku
Nayoro



2021
No.53

令和3年5月31日

広報



道北なよろ

第16回 道北なよろ農業協同組合通常総代会



JA道北なよろ 第16回通常総代会開催



4月9日、名寄市民文化センターエンレイホールにおいて、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、第16回通常総代会が開催されました。

村上専務による開会宣言後、東野組合長より昨年の農業情勢や農協事業の取組等について次の通り挨拶があり、その後に議長選出にて風連地区の及川友和さん、名寄地区の清水康史さんの両名が選出され、中村参事より令和2年度決算報告及び事業報告の中で当期純利益100,251千円、繰越利益31,603千円等を含め当期末処分剰余金135,499千円の計上が出来たことへの組合員皆様へのお礼を申し上げ、その後定款の一部変更や令和3年度事業計画の設定等の説明がありました。総代数210名に対し、本人出席107名、委任出席5名、書面出席57名の合計169名(出席率80.5%)の出席をもってすべての議案が承認され、盛会のうちに総代会終了となりました。

第16回 総代会にあたって



代表理事組合長 東野 秀 樹

本日は、道北なよろ農業協同組合 第16回通常総代会に際し、春作業も本格化し大変お忙しい中、新型コロナウイルス対策にご理解を頂く中で、大勢の総代の皆様のご出席を賜りましたことに、感謝を申し上げます。重ねて、日頃より協同組合活動

への特段のご理解を賜り、各種農協事業に対し、多くのご利用を賜り、ご指導・ご協力を頂いておりますことに心から敬意と感謝を申し上げます。本日も来賓としてご出席を賜りました、名寄市橋本副市長・中野道議会議員のお二方に於かれましては、年度初めのお忙しい中ご出席賜りましたこと、加えて地域の農業振興は元より、当農協事業運

営全般に對しまして、特段のご支援・ご指導を頂いておりますことに、衷心より敬意と感謝を申し上げます。又、今般の哺育センター設置事業に於いては特段のご理解とご支援を頂きましたことに、この場を借りて重ねて感謝を申し上げます。さて、昨年には、世界中が新型コロナウイルスに振り回され、各種行事ごと、祭事に及ぶまでほとんどすべてが中止せざるを得ない状況で、今日こうして皆さんにお会いするのも久々であります。一刻も早くこの状況が収まってくれることを、願うばかりであります。作柄に於いては春先の雪解けも過去にないほど早く、順調な春作

営全般に對しまして、特段のご支援・ご指導を頂いておりますことに、衷心より敬意と感謝を申し上げます。又、今般の哺育センター設置事業に於いては特段のご理解とご支援を頂きましたことに、この場を借りて重ねて感謝を申し上げます。さて、昨年には、世界中が新型コロナウイルスに振り回され、各種行事ごと、祭事に及ぶまでほとんどすべてが中止せざるを得ない状況で、今日こうして皆さんにお会いするのも久々であります。一刻も早くこの状況が収まってくれることを、願うばかりであります。作柄に於いては春先の雪解けも過去にないほど早く、順調な春作

業がスタートされました。

しかしながら田植え時期に遅霜に見舞われ、一部水稲の遅延やアスパラの凍害など、これからというときに被害を受け、その後の生育が心配されました。

その後は安定した気温で推移したことにより、水稲に於いては、平均反収10・1俵、集荷量に於いては過去最高の31万俵を超える出荷を頂きました。

麦・大豆・ソバ等に於いても収穫時期の断続的な降雨によって一部品質低下もありましたが、概ね平年作以上を確保することが出来ました。

青果物に於いても、新型コロナウイルスによって労働力の確保等突発的な苦労もあった中ではありましたが、名寄市や上川総合振興局更には、ほくでん・ニッテンの若手職員さんの農作業支援のお陰もあって、作付けを大きく減少させることなく、計画額に近い実績を挙げて頂きました。

とりわけスイートコーンに於いては、過去最高の平均価格に到達するなど、これまで部会に於いて長年継続してこられた厳選した品質での出荷が、大きく結果となっ

て表れた年となりました。

又、畜産関係に於いては、飼料価格の高止まりなど依然として非常に厳しい環境ではありましたが、系統一元集荷による安定した乳代価格と、個体価格高水準をキープしていること、更には豚肉価格の高値の継続などによって、計画額を大きく上回る実績をあげて頂きました。

結果として、農畜産物の販売事業実績としては、過去最高の95・8億円を積み上げて頂きました。

それに伴い農協事業と致しましても、事業利益1億3千7百万円、当期利益剰余金1億円を計上させて頂きました。

組合員皆様による農協事業運営への結集を頂いたことに、重ねて感謝を申し上げます。

一方、農業情勢に於いては、新型コロナウイルスの影響による外食産業や観光産業の大幅な落ち込みによって、従来までの消費形態が急変し需給のミスマッチが起きており、米を始めとした穀類の積み残しが大きく膨らんでいる状況であります。

又、安価な輸入農産物のあおり

もあり依然として予断を許さない状況であります。

これらに向け、地元の農産物の価値を地元の消費者に今まで以上に理解して頂くこと、更には、複数年契約などフル活用しながらJA系統販売の底力を発揮する時だと考えております。

一方、地方に於いては農業のみならず、労働力の確保対策がより一層求められている現状であり、この雇用対策についても行政、更には他産業界・名寄大学とも連携・協力を頂きながら継続的に対策することで、名寄の重点振興作物であるアスパラ・南瓜・スイートコーン・馬鈴薯などの作付面積維持拡大に努めて参りたいと考えております。

先般の3月29日に先の総代会でご理解を頂いた、哺育センターの工事完了に伴う竣工式を終えさせて頂きました。

おかげさまで立派な施設が完成致しました。

正にこれからが本当のスタートであり、当初6名の職員共々、酪農家は元より米農家や畑作野菜農家をも繋ぐ地域資源の循環の拠点となれるよう肝に銘じながら進め

て参る所存でありますので宜しくお願い致します。

結びにあたり、本年は第4次地域農業振興計画・中期経営計画4年目に当たり、計画実行に向け私共役員は勿論のこと、行政や関係機関の更なるご支援を賜りながら着実に進めて参る所存でありま

すし、そして組合員皆さんに於いても、それぞれの立場で将来の地域農業を想いながら一緒に行動していくことで、継続性のある地域農業の姿が見えてくるのではないかと考えてございます。

又、地域における総合農協としての価値を、最大限発揮できるよう努力して参る所存でありますので、今後とも特段のご指導ご協力を宜しくお願い致します。

今年一年が組合員皆様にとって、ご健勝で実り多い一年となりますようご祈念を申し上げますと共に、ご臨席の皆様にかかれましても益々のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます、本総代会にあたりお礼の挨拶と致します。

※総代会組合長挨拶より

役員就任挨拶



常務理事 中村 静男

新緑の時期を迎え、組合員の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

私こと、このたびの第16回通常総代会終了後、第3回定例理事会が開催され、野崎常務の後任として、常務に就任しました。

職員としては、38年の長きに亘り、組合員の皆様をはじめ歴代役員のご指導を賜り深く感謝を申し上げます。

さて、農業農村を巡る情勢においては、人口減少に伴う農産物食品の国内マーケットの縮小、担い手確保、労働力不足への対応、グローバル化の進展、消費者ニーズの多様化等、農業を巡る環境について、大きく変化していく状況になると思われます。

一方、国内経済の状況については、新型コロナウイルス感染症の収束見通しがつかない中、農業分野においては、消費の低迷、消費の動向について、十分注視する必要があります。

このような状況にあつて、哺育育成センター事業推進、第4次地域農業振興計画・中期経営計画4年目の年であり、JAへの結集と持続可能な地域農業の実現に向け、浅学菲才、微力ではございますが、決意も新たに職責を遂行する所存でありますので、組合員をはじめ役員、関係機関のご指導を賜りましますよう、さらには、皆様方の事故もなくご健勝と豊穰の秋を迎えられます事を祈念申し上げ就任のご挨拶と致します。



代表監事 五十嵐 真吾

組合員各位に於かれましては、益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。

私こと、去る4月9日に開催されました、第16回通常総代会の折に総代の皆様よりご承認を賜り、その後の理事会（監事会）に於いて代表監事に就任させて頂く運びとなりました。

監事として2期目を迎え経験も乏しい私にとりまして、責任の重さを痛切に感じております。

同じく今回の総代会にてご承認を賜りました松崎常勤監事、名寄地区永井監事、風連地区齋藤監事、そして監事会を担当する職員又、外部会計監査法人（みのり監査法人）と連携協力しながら健全な農協運営と、皆様のお役に立てるよう最善の努力をして参る所存でありますので、前任者同様引き続きご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

さていよいよ本年度4月より農協子会社として哺育育成センター（らくみらんど株式会社）が操業を開始しました。1日でも早く軌道に乗れるよう皆様のご協力を頂き、役員一丸となり取り組んで行く所存であります。

第4次中期経営計画も後半の4年目を迎えます。この間農業を取り巻く情勢は多くの変化がありました。新型コロナウイルスの影響により食品関連産業の低迷による農産物の流通減退。又、人の移動や集まりの制限に伴う労働力不足等、予断を許さない状況が続いております。命をも危険な状況にさらしてしまう可能性をはらんでおり、新型コロナウイルスの1日も早い終息を願い、皆様の努力が実を結ぶ豊穰の秋を皆さんで迎えられるようご祈念申し上げます。



常勤監事 松崎 千春

若葉の候、組合員のみな様にはご健勝で春作業に向かわれていることとお慶び申し上げます。

私こと、去る4月9日に開催されました第16回通常総代会におきまして、総代の皆様にご承認を頂いた第16回通常総代会（監事会）において、常勤監事の責に就任することとなりました。北ひびき農業協同組合職員の経歴から、立場の異なる職責であることは勿論のこと、当地への知見や地域農業への理解が十分ではないこと、更には永年ご尽力いただいた坂本悟前常勤監事の後任となり、重ねて身の重大さを痛感しております。

農業を取り巻く情勢は、政府は農業の成長産業化の推進、多様な経営体の生産基盤強化から経営の底上げによる輸出目標の設定、昨年から続くコロナ禍を受け総合的な食料安全保障の確立を掲げましたが、日英EPAの発効や地域的な包括経済連携（RCEP）の動向を含め、その検証や国内対策の働きかけが必要となっております。身近にはコロナ禍拡大による外食産業の需要減から、農畜産物の流通と価格の動向が懸念される情勢となっております。

こうした中昨年に続く豊穰の秋を迎えられますよう、もとより微力ではありますが決意を新たにし、地に足をつけた職責に繋がるよう努力してまいりますので、組合員皆様はじめ役員、関係各位のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルスが一日も早く終息し、制約のない以前の生活に戻れること。更には、一緒に育てよう地域の未来！のもと、先人が営々として惜しむことのない努力と叡智を、ひとつのの名のもとに寄せて結集し、全ての地に薫風吹き渡る豊かな大地とし、一層次代につながる地域農業を展開する道北なよろ農業協同組合となることを切に願い、就任のご挨拶とさせていただきます。

会長退任挨拶



前会長理事 中島 道 昭

組合員各位に於かれましては、益々ご健勝の事とお喜び申し上げます。

この度、任期満了に伴う役員改選により、4月9日開催の総代会をもちまして、会長理事を退任致しました。

顧みますと、昭和59年に旧名寄農協に理事として就任し7期21年、農協合併後に6期16年、役員として37年間の長きに亘り、組合員の皆様をはじめ役職員の皆様には公私共に格別のご厚情とご高配を賜り、又、この間、農協結集へのご理解とご協力のもと、組合員皆様の高い系統利用率により農協の健全経営を図る事が出来ました事に、心より感謝とお礼申し上げます。

平成17年2月に風連・名寄・智恵文のそれぞれ特色のある農協が合併しスタートしましたが、この合併により水稲・畑作野菜・酪農畜産のバランスの取れた事業展開を推進し又、翌年の平成18年4月に代表理事組合長に選任され、同時に名寄市・風連町の行政合併も行

われ1行政に1農協となり、行政・農協が一体化したスムーズな事業活動を行なうて参りました。

平成21年には風連町駅前再開発により本所事務所を新築し、平成26年に名寄支所新築、更には平成28年に営農センターを新設し各部門が連携しやすい、新たな事業展開を構築し農産施設においては、風連玄米バラ施設、智恵文穀類乾燥調製施設、青果施設ではアスパラ選別施設、南瓜選別施設、馬鈴薯選別施設、スイートコーン真空予冷施設など組合員皆様が生産された農産物青果物を高位平準化の元、有利販売するための施設整備を行い、又、酪農家皆様の念願であった哺育育成センターが本年完成し、酪農家の皆様の負担軽減と更なる規模拡大の一助となる様新たなスタートに期待しております。

販売面では、実需者様と先人各位から受け継いだ確固たる信頼関係を継続し、新たな取引先へも積極的に販売推進して参りました。

中でも合併により作付面積・生産量ともに日本一となったもち米については、販売展開をホクレンと構築し、北海道一丸で安定数量を安定価格で販売することが出来ました。引き続きもち米日本一の産地として北海道をけん引して頂ければ幸いです。

平成29年6月に、ホクレン農業協同組合連合会の代表監事に選任され地元名寄を離れての公務となりましたが、地域農業はもちろんの事、北海道農業全体の発展を常に念頭に置きながら任期を務めることが出来ました。

これまで経験のない新型コロナウイルスの感染拡大により、世界情勢はもろろ国内情勢・生活スタイルが大きく変わろうとしております。今後は広い視野で情報を収集し道北なよろ農協が行政・系統連合会と一丸となって進んで行く事が重要であり、私も一組合員の立場で協力して行く所存です。

最後になりますが、これまで農協役員として大過なく務めさせて頂きましたことに感謝とお礼を申し上げます、道北なよろ農協の益々のご発展と組合員皆様のご活躍とご健勝をご祈念申し上げます、退任の挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございました。

役員退任挨拶



前常務理事 野崎 芳裕

新緑の候、組合員の皆様におかれましては益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。

さて、4月9日開催の第16回通常総代会終了を以って常務理事を退任致しました。

昭和53年旧名寄農業協同組合奉職後、平成17年合併設立された道北なよろ農業協同組合と43年間の永きに亘り勤めさせて頂きました。

在職中には組合員の皆様をはじめ役員職員の皆様方、さらに関係各位には公私ともに格別のご厚情とご高配を賜り、心から深く感謝申し上げますと共に、地域農業と農協の発展に微力ではあります。但し、この上ない慶びであります。

さて昨今、農業を取り巻く環境は、新型コロナウイルスの影響で農産物の販路や消費者の需要などが大きく様変わりをし、農業に対する価値観が変わる一年でもありました。また本地区においては依然として後継者不足、高齢化による組合員戸数の減少等、一層拍車がかかる中、先のない厳しい状況が続いております。

作業効率の向上や負担軽減を目的とした施設整備の拡充や労働力対策・担い手対策など行政との連携が強く求められますが、組合員の皆様には変わらぬご理解とご協力をお願い致します。

今後は時代や環境の変化に柔軟に対応し、新執行体制が一丸となって今こそ地に足を付け農業経営の三本柱、「土地、資金、労働」を念頭に、地域農業の発展と組合員皆様の暮らしを守ることを目指した取り組みに期待しております。

結びになります。組合員各位のご健勝とご多幸、道北なよろ農業協同組合の発展、さらには豊穰の秋をご祈念申し上げ退任のご挨拶と致します。



前代表監事 金子 孝雄

組合員各位に於かれましては、益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。

この度、任期満了に伴う役員改選により4月9日開催の総代会を持ちまして代表監事を退任致しました。

在職中には組合員の皆様をはじめ関係各位には公私共に格別のご厚情とご高配を賜り、心から深く感謝申し上げます。

顧みますと、平成24年4月に監事として就任し2期6年、又平成30年4月に代表監事として1期3年、計9年間の永きに亘り、地域農業と農協の発展に微力ではありますがお力添えが出来ました事、心よりお礼申し上げます。

今日、農業、農協を取り巻く環境は、担い手の減少や高齢化の進行、労働力不足に加え、TPP IIやEU・EPA、日米貿易協定の発効といった国際化の進展、新型コロナウイルス感染症の拡大による需要の減退など、生産現場のみでは解決出来ない課題等、農協組織に求められることが多くなってくると思っております。

これからは一組合員として、営農に従事し農協と関わりながら力を注いでいきたいと考えております。

最後になりますが、道北なよろ農協と組合員、役員職員の皆様のご健勝をご祈念申し上げ、退任のご挨拶とさせて頂きます。



前常勤監事 坂本 悟

若葉の候 組合員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、私こと4月9日開催の第16回通常総代会をもちまして、役員の任期満了により常勤監事(員外監事)を退任いたしました。

顧みますと平成21年農協職員を定年退職後、平成27年4月員外監事として就任し2期6年間(うち3年間は常勤監事として)、職員を含め47年間微力ではありましたが長きに亘り農協業務に携わることができました。その間組合員皆様のご指導と役員職員の皆様のご理解、ご協力を賜り大過なく職責を全うできましたこと心より厚く感謝とお礼申し上げます。

農協の監査体制も農協法改正に伴い、平成31年度(令和元年度)より会計監査人監査が導入され3年目を迎えます。更に令和4年度から「収益認識に関する会計基準」の適用等農協を取り巻く監査環境は常に変わりつつあります。

農業、農協を取り巻く環境は厳しい情勢ではありますが、当農協は合併後16年経過し、その間施設整備に取り組み「水稲・畑作・青果」部門の多くの施設が整備されております。また、酪農家の念願であった哺育育成センターが令和3年3月に完成し4月より子会社「らくみらんど(株)」が運営管理をされており、それぞれの各施設が計画通り効率よく運営されることを期待しております。

道北なよろ農業協同組合が組合員の拠り所として、役員職員の英知を結集され地域農業の発展と組合員に信頼される事業運営をご期待いたします。

最後になりますが組合員並び役員皆様のご健勝、ご多幸と道北なよろ農業協同組合の更なる発展と豊穰の秋をご祈念申し上げ退任のご挨拶とさせていただきます。

J
A
の
運
営
を
担
う
新
役
員

() は出身地区



中村 静男 (全域)

常務理事
(信用担当)



村上 清 (名寄)

代表理事専務



東野 秀樹 (風連)

代表理事組合長



小川 和則 (風連)

理事
兼 経営改善特別対策委員長
兼 経済委員



中村 耕司 (名寄)

理事
兼 経営改善特別対策委員長
兼 経済委員長



清水 清隆 (智恵文)

理事
兼 経営改善特別対策委員長
兼 総務委員長



小泉 博志 (智恵文)

理事
兼 経営改善特別対策委員長
兼 経済委員



宗万 利行 (名寄)

理事
兼 経営改善特別対策委員長
兼 総務委員



山崎 一浩 (風連)

理事
兼 経営改善特別対策委員長
兼 総務委員



大久保 裕司 (風連)

理事
兼 経営改善特別対策委員長
兼 経済委員



鷲見 悦朗 (名寄)

理事
兼 経営改善特別対策委員長
兼 経済委員



尾崎 正和 (風連)

理事
兼 経営改善特別対策委員長
兼 総務委員



北野 裕介 (智恵文)

理事
兼 経営改善特別対策委員長
兼 総務委員



山家 智彦 (風連)

理事
兼 経営改善特別対策委員長
兼 経済委員



齋藤 覚 (風連)

監事



永井 健一 (名寄)

監事



松崎 千春 (全域)

常勤監事



五十嵐 真吾 (智恵文)

代表監事

令和元年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業 哺育センター新設工事 竣工式

名寄市字朝日641番地1に建設を進めていた哺育センターが令和2年4月25日、令和3年3月12日の工期を終え完成し、令和3年3月29日に同センター内で竣工式が行われました。

竣工式では、東野組合長より家族経営での哺育作業は女性が担うことが多く、身体的にも精神的にも負担が大きいのが現状で、この事業を境に負担が格段に軽減される良品質な生乳生産に集中してもらえよう期待しているところであり、酪農家の皆様に安心して子牛を預けて頂けるよう信頼関係の構築と連携を深め、又、地域から出る粉殻を敷料として利用し堆肥を地域の農地に還元するなどして耕畜連携も取り進めるなど、すべての農家をつなぐ拠点にしたいと挨拶がありました。又、来賓の加藤市長より哺育センター整備は機を捉えた投資であり、酪農の負担軽減は切実な課題であります。哺育センター完成で大きく前に進む事が出来、農協の取扱高でも20億円ある酪農畜産事業がさらに伸び

る礎が出来たと期待を寄せる挨拶がありました。



なよろ哺育センター らくみらんど株式会社を紹介

哺育・育成センターとして4月5日より受入を開始しており、今後、哺育センターには常時800頭程度の子牛を預かり、酪農家の負担軽減と生乳生産の拡大に繋がられるよう獣医師、専門技術員等社員7名体制で頑張っております。



社員紹介

後列左から

高橋 里美、石戸谷義朗
今 勇樹、斉藤 靖幸

前列左から

安喰 伸彦取締役センター次長
齋藤 祐次取締役センター長
中川 悦生

令和2年産 JA道北なよろ 重点振興作物共励会

例年青果合同総会の前段で行われていた重点振興作物共励会ですが、今年は新型コロナウイルスの感染を避け、青果合同総会が書面にての開催となりましたので個別に表彰させて頂きました。

共励会の目的は、高い生産技術により良質・高収量の成果を上げている生産者を表彰し、その生産実績を周知することにより生産者の作付意欲の向上を求め、重点振興作物の作付面積維持及び反収量の底上げを図ることとし実施されております。

●生食馬鈴薯（男爵）

- | | | | |
|---------------|-----|----|----|
| 高品質 | 最優秀 | 大石 | 一貴 |
| | 優秀賞 | 松本 | 秀男 |
| 高反収 | 最優秀 | 藤森 | 将二 |
| | 優秀賞 | 東田 | 和也 |
| ●生食馬鈴薯（キタアカリ） | | | |
| 高品質 | 最優秀 | 田中 | 康雄 |
| | 優秀賞 | 三浦 | 知博 |
| 高反収 | 最優秀 | 菊地 | 守 |
| | 優秀賞 | 熊谷 | 守 |

●生食馬鈴薯（きたかむい）

- | | | | |
|-----|-----|-------|----|
| 高品質 | 最優秀 | 柴崎 | 隆 |
| | 優秀賞 | 奥山 | 尚和 |
| 高反収 | 最優秀 | 五十嵐真吾 | |
| | 優秀賞 | 遠藤 | 寛 |

●グリーンアスパラ（露地）

- | | | | |
|-----------|------|----|----|
| 作付面積80a以上 | 最優秀賞 | 松本 | 秀男 |
| | 優秀賞 | 泉 | 繁一 |
| 作付面積80a未満 | 最優秀賞 | 湯浅 | 修一 |
| | 優秀賞 | 吉田 | 和彦 |

●生食スイートコーン（イエロー種）

- | | | | |
|------------|------|-------|----|
| 作付面積200a以上 | 最優秀賞 | 五十嵐真吾 | |
| | 優秀賞 | 越 | 孝則 |
| 作付面積200a未満 | 最優秀賞 | 佐々木 | 悟 |
| | 優秀賞 | 松本 | 秀男 |

●生食南瓜早生（味早太・味平）

- | | | | |
|------------------|------|-----|----|
| | 最優秀賞 | 泉 | 繁一 |
| | 優秀賞 | 大石 | 一貴 |
| ●生食南瓜晩成（つらら・えびす） | | | |
| | 最優秀賞 | 藤森 | 将二 |
| | 優秀賞 | 木之内 | 薫 |



松本和俊さん
(松本秀男さん)



湯浅修一さん



五十嵐真吾さん



佐々木悟さん



泉繁一さん



藤森将二さん

令和3年度生産部会(組合) 役員

名寄市もち米生産組合

組合長 及川友和
副組合長 桶谷進

名寄市うるち米生産組合

組合長 林清憲
副組合長 沼田豊

グリーンアスパラ部会

部会長 水上治
副部会長 藤森将

南瓜部会

部会長 南原政幸
副部会長 川崎忠清

コーン菜組合

組合長 清水拓馬
副組合長 北野雅嗣

食用馬鈴薯生産部会

部会長 木之内薫
副部会長 藤森将

加工馬鈴薯部会

部会長 松下祐司
副部会長 伊東浩次

智恵文種馬鈴薯部会

部会長 山本恵
副部会長 遠藤貴

葉菜部会

部会長 大石光一
副部会長 夏井明

玉葱部会

部会長 寺田勝弘
副部会長 橋本正

百合根部会

部会長 奥山茂一
副部会長 廣島俊

花き生産組合

組合長 藤垣昭修
副組合長 越智男

西瓜・苺・メロン部会

部会長 佐竹直人
副部会長 佐藤洋

ピーマン部会

部会長 我妻昌幸
副部会長 富田龍一

トマト部会

部会長 杉野智彦
副部会長 山家敦

ピヤシリアスパラ研究会

会長 遠藤俊博
副会長 佐久間博之

なよろ星空雪見法蓮草生産組合

組合長 神田勇一
副組合長 杉野敦

カノコソウ生産組合

組合長 武田修一
副組合長 新田大

酪農部会

部会長 池田真一
副部会長 水田代

畜肉部会

部会長 飛騨野正
副部会長 鈴木治

令和3年度 青年部新役員

	JA道北なよろ 青年部本部	JA道北なよろ 青年部風連支部	風連町 農民連盟青年部	JA道北なよろ 青年部名寄支部	JA道北なよろ 青年部智恵文支部
部長	中野 清隆	安達 康治	執行委員長 川原 久文	佐藤 昭浩	飯塚 勝也
副部長	高橋 拓也	平澤 宏幸	副執行委員長 若松 侑治	小田桐 康樹	岩崎 雄太
副部長	山本 誠		書記長 武田 明大	久保 隆文	
	会計 佐藤 拓也	理事 山崎 克		監事 平間 京太	会計 南原 一幾
	監事 宗万 恵一	理事 松下 康広		監事 佐藤 宏樹	監事 松下 祐司
	監事 木之内 悟	理事 柿川 慎哉			監事 山口 佑馬
		会計監査 日野 明			
		会計監査 杉野 敦			



◇ JA道北なよろ青年部 本部 ◇

左から

木之内 悟 監事、山本 誠 副部長
中野 清隆 部長、高橋 拓也 副部長
佐藤 拓也 会計、宗万 恵一 監事

令和3年度 女性部新役員



◇ JA道北なよろ女性部 本部 ◇

- 部長 矢吹 祐子 (名寄支部長) ※前列中央
- 副部长 日根野 美沙子 (風連支部長) ※前列左
- 副部长 松下 克得 (智恵文支部長) ※前列右
- 监事 武田 路子 (風連支部副支部長) ※後列左
- 监事 宗万 広美 (名寄支部副支部長) ※後列中央
- 监事 菅野 真記子 (智恵文支部副支部長) ※後列右

総代(会)についての勉強会に参加して

住田 美紀

総代の青年部、女性部枠を設けて頂いて5月25日で一期3年の総代任期が終了します。

3度目の勉強会の今回は3月30日に時間を作って頂き、女性部総代現職と次期総代の11名が参加し総代について、総代会資料の見方等米村総務部長に分かりやすく説明して頂きました。

昨年は緊急事態宣言下の総代会でしたのでコロナ感染拡大防止のため書面議決が奨励されました。

本年は、事前準備をしっかりとし徹底した感染拡大防止策を講じて理事、職員、総代、関係各位が出席され盛会裏に終わった事、感謝の気持ちになりました。

始めに組合長あいさつ、終りに退任理事を代表して中島会長理事の退任あいさつを聞き組合員戸数の減少中、一人一人の組合員、家族、職員の努力によりの農畜産物取扱実績最高の一年になった事、うれしく思いました。

勉強会に参加して総代会に臨む事でより理解も深まりました。

本年も、女性部役員の対応により勉強会が出来た事、時間を作っ

て対応して頂いた米村総務部長ありがとうございました。コロナが終息し、女性部活動が出来る事・情報交換の場が設けられる事を祈念してます。



女性部 タオル寄贈

3月26日、JA道北なよろ女性部風連支部は、地域貢献福祉活動の一環として部員より持ち寄ったタオル108枚、台拭き、マスク他を令和2年度役員 阿部まゆみ支部長、日根野美沙子副支部長が名寄市風連町緑町にある介護施設



グループハウスやすらぎへ寄贈しました。
 神田施設長より「コロナ感染予防対策で消毒用や掃除用に今まで以上にタオルが必要な中、寄贈して頂けるのは大変助かる」と感謝の言葉を頂きました。

ここほっとカフェ 多分野連携事業 もち米 贈呈

3月31日、名寄市総合福祉センターにてここほっとカフェ多分野連携事業もち米贈呈式が行われました。

ここほっとカフェでは、飲み物や食事の提供を行っており、メニューについてはユニバーサルデザインレシピ

の考案者であり障がい当事者でもあるカムイ大雪バリアフリー研究所下田昇兵氏に監修いただくことで、障がいへの理解啓発に繋がるよう制作を行っています。もち米は「月替わりおこわ定食」に使用され、ここほっとカフェにて提供されます。式に出席した東野組合長は「この機会を通して地域福祉活動へ参加する事でもち米の魅力を多くの人へ伝え消費拡大にも繋がって欲しい」と期待を寄せました。



売り上げの一部は、道北センター福祉会より名寄市協同募金委員会へ寄付されます。

麦・大豆栽培技術講習会

3月16日営農センターにおいて、午前・午後の部に分け麦・大豆栽培技術講習会が行われました。始めに、小川委員長より「昨年の大豆においては収穫時期の断続的な降雨により生産者の皆様が収穫作業に苦労されたことと思います。更に一部の地区では成熟・収穫が遅れたため品質の低下や減収したところもありますので、栽培管理を徹底し高品質・高収量を目指して頂きたい」と挨拶がありました。講習会では、講師の上川農業改良普及センター越智主査より、秋まき小麦きたほなみの越冬後の栽培管理のポイントとして、融雪後の窒素施肥の考え方や倒伏が心配であれば植物成長調整剤の活用を進めるなどの説明と、大豆の栽培管理のポイントとして、は種時期、栽植本数、土壌診断に基づく施肥と窒素追肥の判断、病害虫防除、収穫（子実水分18%以下）、土づくりなどについての説明がありました。続いて、関係機関からの情報提供として、名寄市農業振興センターより大豆優良事例と土壌診

断に基づく施肥について説明され、ホクレン旭川支所生産資材課より秋まき小麦と大豆のDd肥料と農薬について紹介がありました。なお、各講習会の詳しい内容につきましましては、JA道北なよろホームページの「JA道北なよろからのお知らせ」に当日使用した資料をPDF形式にて掲載しておりますので、ぜひご活用下さい。



秋まき小麦融雪後の栽培技術に係わる

現地講習会

4月6日に風連地区鎌上道弘さん圃場、智恵文地区北野裕介さん圃場にて現地講習会が行われました。

まず、農業振興センター山口技師より土壌分析の有効活用と土壌のサンプリング方法を説明頂き、積極的に土壌診断を活用して欲しいと提案がありました。続いて上川農業改良普及センター越智主査より止葉期までの管理について融



雪後は、圃場ごとに生育をしっかり確認し適期に窒素追肥が必要な事、倒伏が心配される圃場は植物成長調整剤の使用も検討して欲しいと説明があり実際に圃場に入り茎数の確認を行いました。最後に耕起や植付作業が行われる農繁期は農作業事故が多くなってくるので十分に注意して農作業を行って欲しいと注意喚起し講習会は終了しました。

新入職員紹介

松崎 鉄兵 (37)



①所属 営農センター 畜産課 畜産係
 ②生年月日 1983年5月9日

- ③最終学歴 専門学校卒
 ④出身地 名寄市
 ⑤趣味 筋トレ、家庭菜園
 ⑥特技 タロット占い
 ⑦その他PR等があればここに記入下さい。
 安価でも味の良いウイスキーの知識には自信があります！
 ⑧挨拶・決意表明・今後について等

初めまして4月1日より営農センター畜産課に配属になりました、松崎鉄兵です。

以前までは市営牧場で年間を通して乳用牛群検定、夏期の間は牧場管理人の仕事をし、この度準職員として採用されました。

入組して数週間が経ちましたが覚える仕事が多く時間が過ぎるのが早いです。この様な縁に恵まれたのは、関係農家や畜産課の皆様方のご指導の賜物だと思います。こうした縁や期待に応える為にも早く業務を覚え一人でも多くの組合員皆様の力になれるよう、また、畜産業務の力になれるように頑張りたいと思いますので、よろしくお願い致します。

山岸 奈々 (19)



①所属 本所総務部 総務課 総務係
 ②生年月日 2001年10月13日

- ③最終学歴 J Aカレッジ
 ④出身地 士別市
 ⑤趣味 音楽を聴くこと
 ⑥特技 テニス
 ⑦その他PR等があればここに記入下さい。

⑧挨拶・決意表明・今後について等

4月1日から入組させて頂き、総務課に配属となりました山岸奈々です。

覚える事が多く戸惑う事もありますが、少しでも早く仕事を覚え自信を持って仕事が出来よう日々学び、成長して行きたいと考えています。

入組したばかりで分からない事が多いですが、先輩方に教えていただきながら自分がやるべき仕事を積極的にを行い、これまで学んで来た経験を活かし組合員皆様のお役に立てるよう努力して参ります。

組合員の皆様にはご迷惑をおかけする事もあると思いますが、自分の仕事に責任を持ち一杯努めたいと思いますので、よろしくお願い致します。

吉田 大 (20)



①所属 本所購買部 購買課 資材係
 ②生年月日 2001年4月19日

- ③最終学歴 J Aカレッジ
 ④出身地 和寒町
 ⑤趣味 スキー
 ⑥特技 卓球、バドミントン
 ⑦その他PR等があればここに記入下さい。
 返事が良いところ！
 ⑧挨拶・決意表明・今後について等

4月1日から入組しました、購買部購買課の吉田大です。

購買課は、肥料や温材など様々な種類の資材を覚えなければならぬので大変なことが多いと思いますが、一つでも多くの資材を一日でも早く覚えられるようにしたいです。また、組合員さんとも日頃よくお会いする職場だと思えますので、顔と名前を覚えて仕事に活かせるようにしたいです。

まだまだ慣れないことや不安な気持ちはありますがJAカレッジで学んだことを思い出し分からない事がある場合は、悩まずすぐに先輩に聞いたり調べたりしながら立派な農協職員になれるように一生懸命頑張りたいです。

元氣な挨拶は社会人の基本！組合員皆様に会う時には自分から大きな声で挨拶したいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

作業中の万が一に安心保障を！

農作業機は自動車共済に加入していただけますか？



乗用トラクター	田植機	普通型・自脱型コンバイン	ブームスレイヤー	フォークリフト
(注) 12ヶ月でお申し込み下さい。 (注) 12ヶ月でお申し込み下さい。 (注) フォークリフトの場合 別途自賠責共済への加入が必要です。	共済掛金 (1ヶ月) 4,630円	共済掛金 (2ヶ月) 34,110円 (3ヶ月) 45,180円	共済掛金 (3ヶ月) 25,120円	
新規 20,080円 (年払)	新規 110,470円 (年払)	新規 61,340円 (年払)	新規 35,050円 (年払)	
1年間無事故の場合 継続契約の掛金 16,950円 (年払)	10年間無事故の場合 継続契約の掛金 11,610円 (年払)	1年間無事故の場合 継続契約の掛金 93,190円 (年払) 10年間無事故の場合 継続契約の掛金 63,890円 (年払)	10年間無事故の場合 継続契約の掛金 35,470円 (年払)	1年間無事故の場合 継続契約の掛金 29,540円 (年払) 10年間無事故の場合 継続契約の掛金 20,280円 (年払)
(農耕作業用小型特殊自動車) 等級：6D等級 人身傷害保障条項：5,000万円 対人賠償：無制限 傷害定額給付条項：1,000万円 対物賠償：無制限(免責0万円) 治療共済金：倍額型 対物超過修理費用保障特約：あり 事故有係数適用期間：0年 自動継続特約：あり(12ヵ月未満の契約を除く)	(農耕作業用小型特殊自動車) 等級：6D等級 人身傷害保障条項：5,000万円 対人賠償：無制限 傷害定額給付条項：1,000万円 対物賠償：無制限(免責0万円) 治療共済金：倍額型 対物超過修理費用保障特約：あり 事故有係数適用期間：0年 自動継続特約：あり(12ヵ月未満の契約を除く)	(農耕作業用小型特殊自動車) 等級：6D等級 人身傷害保障条項：5,000万円 対人賠償：無制限 傷害定額給付条項：1,000万円 対物賠償：無制限(免責0万円) 治療共済金：倍額型 対物超過修理費用保障特約：あり 事故有係数適用期間：0年 車両保障(全損害担保)：1,000万円(免責1万円) 自動継続特約：あり(12ヵ月未満の契約を除く)	(農耕作業用小型特殊自動車) 等級：6D等級 人身傷害保障条項：5,000万円 対人賠償：無制限 傷害定額給付条項：1,000万円 対物賠償：無制限(免責0万円) 治療共済金：倍額型 対物超過修理費用保障特約：あり 事故有係数適用期間：0年 車両保障(全損害担保)：300万円(免責1万円) 自動継続特約：あり(12ヵ月未満の契約を除く)	(土木・建設用作業機) 等級：6D等級 人身傷害保障条項：5,000万円 対人賠償：無制限 傷害定額給付条項：1,000万円 対物賠償：無制限(免責0万円) 治療共済金：倍額型 対物超過修理費用保障特約：あり 事故有係数適用期間：0年 自動継続特約：あり 自賠責セット割引：あり

【車両条項において保障の対象となる事故の例】

- ◆衝突・接触・墜落・転覆・物の飛来・物の落下等の偶然な事故により生じた損害
- ◆火災・爆発・台風・洪水・高潮等の偶然な事故により生じた損害

■農作業機運行中の事故により...
 他人を死傷させた。 (対人賠償責任条項)
 他人の車や物を壊してしまった。 (対物賠償責任条項、対物超過修理費用保障特約)
 自身の家族が死傷してしまった。 (人身傷害保障条項、傷害定額給付条項)

■偶然な事故により...
 農作業機に損害が生じてしまった。(車両条項)

※共済金のお支払いには所定の要件があります。
 ※上記掛金は令和3年4月時点の共済掛金です。
 ※車両保障は農作業機の現在の価値(価額)に合わせて設定させていただきます。
 ※「1年間無事故の場合」、「10年間無事故の場合」の掛金・車両保障は、現在の掛金率・価値(価額)で試算しています。
 ※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご確認ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。
 ※このチラシの有効期限は令和3年9月30日までです。

お問い合わせ JA道北なよろ 本所 金融共済部共済課 01655-3-2521 名寄支所 01654-2-4531 智恵支所 01654-8-2111 21019990048

I 経営所得安定対策等の概要

畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）

【水田・畑地共通】

（所要額：1,986億円）

【認定農業者、集落営農、認定新規就農者が対象（いずれも規模要件はありません。）】

数量払

生産量と品質に応じて交付

【令和2年産～4年産の平均交付単価】※ 交付単価は品質区分に応じて設定

対象作物	平均交付単価
小麦	6,710 円/60kg
二条大麦	6,780 円/50kg
六条大麦	5,660 円/50kg

対象作物	平均交付単価
はだか麦	9,560 円/60kg
大豆	9,930 円/60kg
てん菜	6,840 円/t

対象作物	平均交付単価
でん粉原料用ばれいしょ	13,560 円/t
そば	13,170 円/45kg
なたね	8,000 円/60kg

注1:てん菜の基準糖度は、16.6度

注2:でん粉原料用ばれいしょの基準でん粉含有率は、19.7%

面積払

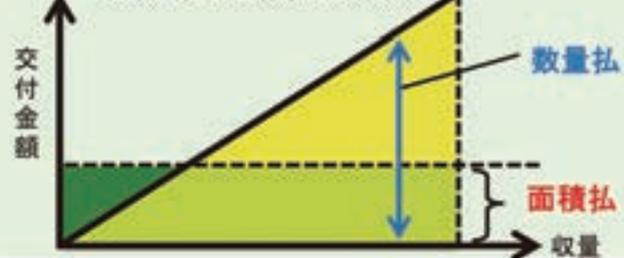
当年産の作付面積に応じて、数量払の先払いとして交付

20,000円/10a（そばは、13,000円/10a）

＜交付単価のイメージ＞



＜数量払と面積払との関係＞



米・畑作物の収入減少影響緩和交付金（ナラシ対策）

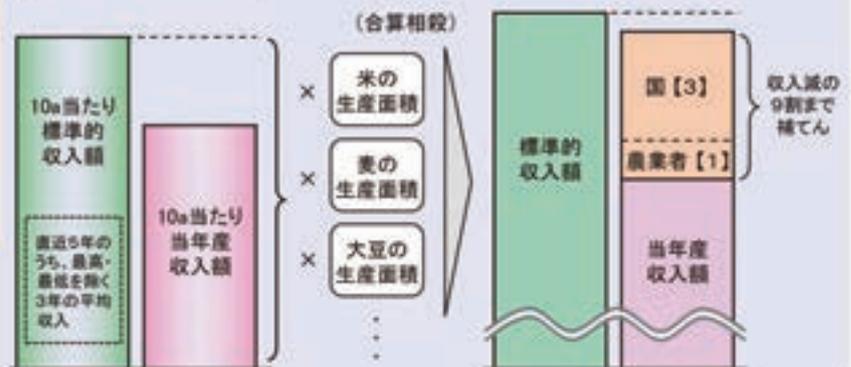
（所要額：655億円）

【認定農業者、集落営農、認定新規就農者が対象（いずれも規模要件はありません。）】

米、麦、大豆、てん菜、でん粉原料用ばれいしょの当年産収入額の合計が標準的収入額を下回った場合に、その差額の9割を補てん。
（農業者と国が1対3の割合で拠出）
積立金は掛け捨てではありません。

〔 都道府県等地域単位 〕

〔 農業者単位で算定 〕



水田活用の直接支払交付金

戦略作物助成^{※1}

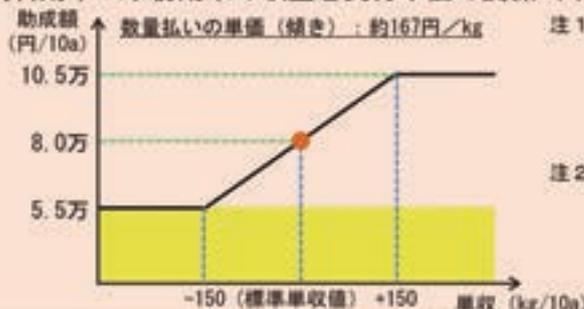
(令和3年度予算概算決定額:3,050億円)

対象作物	交付単価
麦、大豆、飼料作物 ^{※2}	35,000円/10a
WCS用稲	80,000円/10a
加工用米	20,000円/10a
飼料用米、米粉用米	収量に応じ、55,000円～105,000円/10a ^{※3}

※1 基幹作物のみ対象 ※2 飼料用とうもろこしを含む

※3 過去実績から標準単収以上の収量が確定だったと認められる者には、自然災害等の場合でも、特例措置として標準単価(8万円/10a)で支援

<飼料用米・米粉用米の収量と交付単価の関係(イメージ)>



注1: 数量払いによる助成は、農産物検査又は農産物検査によらない手法^{※4}により助成対象数量が確認できることを条件とします。
 ※4 ふるい目や水分含有率等を明記した販売伝票などによる確認

注2: 標準単収値の各地域への適用に当たっては、地域農業再生協議会が当該地域に応じて定めている単収(地域の合理的な単収)を適用します。
 なお、地域の合理的な単収は当年産の作柄(作柄表示地帯別)に応じて調整します。

<標準単収値の作柄調整の考え方>

$$\text{標準単収値} = \text{地域の合理的な単収} \times \frac{\text{当年産のふるい目1.70mm以上の10a当たり収量}}{\text{ふるい目1.70mm以上の10a当たり平均収量}}$$

(小数点以下切り上げ)

産地交付金

地域の作物振興の設計図となる「水田収益力強化ビジョン」に基づき、二毛作や耕畜連携を含め、地域の裁量で産地づくりに向けた取組を支援します。

水田農業高収益化推進助成

都道府県が策定した「水田農業高収益化推進計画」に位置付けられた産地における以下の取組を支援します。

- ① 高収益作物定着促進支援 (20,000 (30,000^{※5}) 円/10a × 5年間) (②とセット)
 - ② 高収益作物畑地化支援 (175,000円/10a^{※6})
 - ③ 子実用とうもろこし支援 (10,000円/10a)
- ※5 加工・業務用野菜等の場合
 ※6 R5年度までの時限措置とし、その他の転換作物に係る畑地化も同様の単価で支援

都道府県連携型助成

都道府県が転換拡大に取り組む生産者を独自に支援する場合に、国が追加的に支援します。

注3: 水田活用の直接支払交付金については、交付対象水田における対象作物の作付が対象です。

経営所得安定対策等推進事業等

(令和3年度予算概算決定額:84億円)

システム運営など経営所得安定対策等の運営に必要な経費を措置するとともに、対策の推進、作付面積の確認等を行う都道府県、市町村等に対し必要な経費を助成します。

また、都道府県(農業再生協議会)への助成に当たっては、主食用米以外の作物への転換の動きにも配慮します。

上川農業改良普及センター名寄支所 活動体制

上川農業改良普及センター名寄支所では、4月1日の人事異動により、新たな活動体制となりましたので、お知らせします。

区分		責任者	担当者	備考
地域班	地域係	平山地域係長	小坂専普 金澤普職 山本普職 奥野普職 吉岡普職 土佐野普職 越智主査 後藤主査	名寄市区域
	主査(畑作)	越智主査		名寄支所地区 士別支所地区 上川北部支所地区
	主査(畜産)	後藤主査		名寄支所地区 士別支所地区 上川北部支所地区

木村支所長

人事異動のお知らせ

【よろしくお願ひします】



【お世話になりました】

地域係長 小林 聡 退職
 主査(園芸) 佐藤元紀 花野菜技術センターへ
 主査(地域支援) 佐藤真志 網走農業改良普及センターへ

農村女性活動支援事業のお知らせ

農業に従事する女性を支援する事業ですのでぜひご活用ください。補助の内容等不明な点などお気軽にお問い合わせください。 注) 申請書は事前にお受け取りください。

助成金の内容及び対象経費		補助率及び限度額
大型特殊自動車運転免許取得	入学金、教習料、検定料等教習所へ支払う諸経費	経費の2分の1以内 5万円限度
フォークリフト運転技能講習受講	講習料、テキスト代等	
【補助対象の要件】 名寄市に居住し、現に市内で農業に従事している女性農業者（就農5年以内の後継者及び雇用されているパートさんや従業員等は除く）		
市内での研修会・講習会	講師謝礼、講師旅費、会場使用料、印刷費など	3万円以内
市外での視察研修	研修会等の参加費、資料代、交通費、宿泊代など	経費の2分の1以内 5万円限度
【補助対象の内容等】 女性農業者や農村女性グループが自ら行う、農業技術や知識、農村生活文化の向上等に係る市内での研修会や講習会及び市外での視察・研修会の費用を補助		

【お問い合わせ】名寄市経済部 農業経営担当 電話 01655-3-2511 内線 2319

活動を通して農業の大切さを伝え、交流を楽しんでみませんか？

(名寄市グリーンツーリズム推進協議会)

名寄市グリーンツーリズム推進協議会（中野康則会長）は、農業・農村への理解を広めることを目的に、農業体験の受入れを中心に活動を行っています。名寄市の安心安全な農産物を知っていただき、食べ物を生み出す農業の大切さを伝えるため、共に活動してみませんか。

現在、協議会の活動のメインとなっているのが、名寄市立大学（以下、名寄大学）の学生の農業体験実習の受入れです。名寄大学の講義「北海道の農と食」の授業の一環として、6月と7月に各1日（午前と午後）の4回実習の受入れをしています。

参加した学生からは、農家の皆さんの苦勞や楽しさ、「食」の大切さを知った、「農業は辛いから触れてはいけない産業」⇒「関係してもよい選択肢」へなど、農業に対する意識の変化も見られます。その他、「農家民泊」の許可申請等の支援も行っております。ご興味のある方はぜひご連絡ください。



【お問い合わせ】名寄市グリーンツーリズム推進協議会（事務局：名寄市経済部農務課 内線 2310）

第三者経営継承について

※成立には、移譲希望者と継承を希望する就農希望者の合意の他、ご家族や地域の理解が重要です。

第三者経営継承とは、移譲希望者の農地・施設・機械等の有形資産と技術・ノウハウなどの無形資産を家族以外の継承希望者に受け渡すことを通して経営を有償譲渡する手法です。次世代に資産を引き継ぐことで農業経営が継続されるとともに、地域のコミュニティを維持することにも大きく貢献することが期待されます。北海道農業公社では、新規就農を目指す方がいつでも閲覧できるよう、登録した経営移譲希望農家をHPで公開しています。

経営移譲を希望される方や登録を検討される方は、名寄市経済部農業経営担当までご相談ください。

～名寄市農業振興センターからのお知らせ～

令和3年（2021年）度 名寄市農業振興センターにおける事業計画内容について

○水稲について

①水稲優良品種決定現地試験

本年度も上川農業試験場より委託を受け、上川農業改良普及センター指導のもと、名寄地域における有望系統の適応性試験を行います。本年度は、上川農試の新試験系統「上育糯（もち）482号」を加えて実施します。

播種日：2021年4月15日

品 種：はくちょうもち、風の子もち、上育糯（もち）482号【新規】

②密苗栽培試験（2年目）

本年度も、機械メーカーと連携し、近年注目されている栽培省力化技術である「水稲密苗栽培」について名寄地域における適応性試験を実施します。

播 種 日：2021年4月30日

品 種：はくちょうもち・風の子もち

栽培概要：通常よりも播種量を多くしたマット苗（水稲密苗栽培用）を用いて、10a当りの育苗枚数を減らすことで育苗の面積と労働時間の削減を目的とした技術です。



密苗マット播種時のようす
(4月30日撮影)

③施肥法比較試験（2年目）

マイクロロングポット局所施肥法の適応性検討を行います。

品 種：はくちょうもち

栽培概要：ポット播種時にマイクロロングトータル280（10日タイプ）をポット当たり30g混和して播種した苗を用い、慣行栽培との生育・収量比較を行います。

○小麦について

①秋まき小麦栽培の肥料比較試験（3年目）

本年度も使用する肥料による生育比較と緩効性肥料を用いた追肥省力化検討の試験を行っております。

播 種 日：2020年9月13日

品 種：きたほなみ

試験肥料：ポイントショット・Dd肥料 等



秋まき小麦試験圃場の様子
(4月22日撮影)

その他の令和3年（2021年）度の 名寄市農業振興センターにおける事業計画

作物・事業名	課 題	目的・試験内容 等	備 考
春 小 麦	優良品種決定現地試験（上川農試委託）	有望系統の名寄地域における適応性検討	品種：春よ恋
大 豆	新品種適応性試験（3年目）	新品種の当地における適応性調査	品種：ユキホマレ、とよまどか
南 瓜	品種比較試験（5年目）	南瓜産地として生産量・品質向上を目的とした栽培品種の検討	栽培省力品種（AJ-135等） 慣行栽培品種（TNK-157・TNK-163等）
ス イ ー ト コ ー ン	施肥法比較試験（2年目）	追肥用肥料による品質比較調査	追肥用肥料（マルチミック）使用時の品質比較調査
グ リ ー ン ア ス パ ラ	品種比較試験（5年目）	生産組織・種苗メーカーとの連携試験、当地に適する新系統の比較試験	品種：ガインリム、ウェルカムA T 他
	栽植密度比較試験（ハウス栽培）（4年目）	新系統（ウェルカムA T）の当地に適した栽植密度の比較試験	ウェルカムA T・メーカー試験品種 他
薬 用 作 物	カノコソウ栽培法試験（5年目）	当地におけるカノコソウ収量増加を目的とした栽培法の検証	高畝マルチ栽培、施肥変更による比較減収要因であるセンチウ対策等
	カノコソウ種苗（親株）供給（8年目）	カノコソウの優良種苗の供給	取りまとめに基づき秋掘・鉢上げし翌春供給
ミニトマト	地域適応性試験 品種比較（8年目）	当地に適応したミニトマト品種・栽培法の検討	品種：新純あま、アイコ、 キャロル10【新規】他
冬 期 野 菜	冬期無加温栽培（8年目）	冬期の農業収入確保として、パイプハウスを活用し無加温栽培による栽培検証	ハウレン草等の薬物野菜を中心とした品目・栽培法の検討（9～3月）
土 壌 診 断	窒素分析の推進	土壌窒素診断の普及による総合的な土づくり施肥指導の確立	一般分析、窒素分析により施肥設計をすることで、低コスト化と高品質化を図る
組 織 培 養	優良種苗供給	バイオテクノロジーを活用し、優良種苗を供給	生産部会と連携 食用ユリ・カノコソウ等
そ の 他	実証・展示など	小果樹等	ブルーベリー、ハスカップ等
		種子発芽率調査（JAより依頼）	スイートコーン、水稻などのシーズン前発芽率調査
		薬用作物	ゲンチアナ、センブリ、シソ等
		加工用園芸作物の当地域への適応性調査	加工用露地トマト（2年目） 等
	水稻現地圃場調査	省力化栽培など多様な栽培法の当地適応性調査	もち：直播栽培 うるち：飼料米（直播含む）・酒造好適米
	巡回指導の実施	関係機関と連携し、基本技術の確認と励行を図る	新規就農者を中心に実施
	ICT農業に関する情報提供	ICTを用いた農業分野への利用について、当地への導入へ向けた調査研究実施	ハウス内環境の制御やデータを活用した収量・品質の向上、省力化などへ向けた技術の検証・情報提供
	各種講座	名寄における農業への提案として、各テーマについて講座を設置し情報提供を行う	・土づくり講座 ・水稻省力栽培研究講座 ・冬の農業研究講座

※ご興味のある方はぜひ当センターまでお越しください！

土壌分析室からのお知らせ

本年2月に、普及センター、JA、農業振興センターの連携の基に、土壌診断を有効に活用していただきたく『土壌診断によるバランスのとれた土づくり』と題した冊子を発刊し配布いたしました。また、本年度は、JAより農産物の安定的な収量確保を目的に土壌診断分析手数料の助成（4月1日から11月30日申込分まで）が行われます。そこで、土壌のサンプリング方法を改めて周知したくお知らせいたします。

土壌のサンプリング方法

- ・全体に性質が同様な圃場・ハウスでは、少なくとも5ヵ所から土を均等に採取し、（下図左参照）よく混ぜて1つのサンプルにしてください。
- ・明らかに他と性質が異なると考えられる地点は、別サンプルにしてください。
- ・土壌表面（1cmくらい）を除去し、深さ約20cmまでの土を移植ごてで採取してください。（下図右参照）
- ・採取した土のうち、一般分析の場合は約350g（ジュース等の350mL缶の量を目安としてください）をサンプルとしてお持ちください。（かたまりは避けてください）
- ・袋中の空気を抜いて口をしっかりと閉じ、マジックで氏名と圃場番号を必ず記入してください。
- ・「土壌診断申込書」に必要項目を記入し、土壌サンプルと一緒に申し込みください。
- ・受付は農業振興センターの他、JA営農センター、名寄支所購買課、智恵文支所購買課でも行っております。

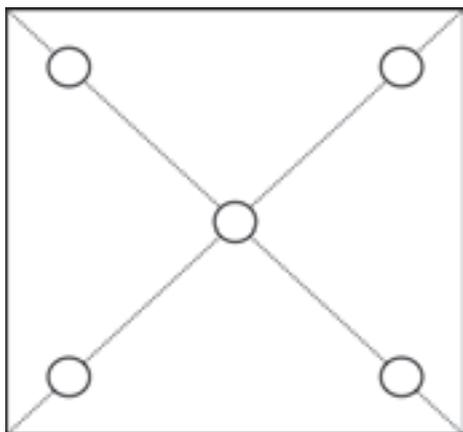


図 サンプリング深さ

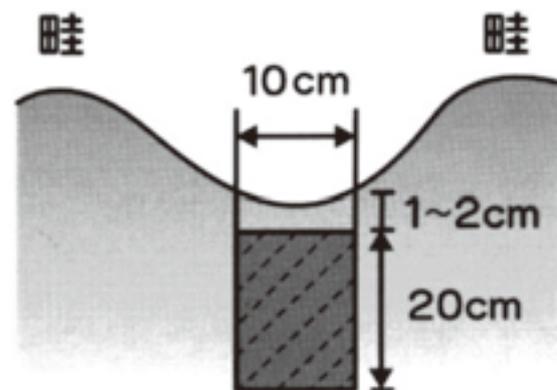


図 採取方法（○の地点で）

お問い合わせ・ご質問等は下記までお気軽にどうぞ！！

名寄市農業振興センター 名寄市風連町緑町396-2 TEL01655-3-2258



北海道コンサドーレ札幌 栗山トレーナーによる 農作業にも役立つセルフコンディショニング講座VOL. 1

選手達のコンディショニング、フィジカルトレーニングを担当している栗山渉トレーナーが誰でも簡単にトライできる、セルフコンディショニングの方法をご紹介します！
スポーツをしている人も、していない人もチャレンジしてみましょう！

今回のテーマ
ケガ予防のための
ストレッチ

■栗山 渉(くりやま わたる)

1981年4月9日生まれ。京都市出身。北海道大学 医療技術短期大学部 卒。
2006年からコンサドーレ札幌アカデミーのトレーナーを務める。
保有資格は理学療法士、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー。

START!

10. ふくらはぎのストレッチ



足を前後に開いて立って、うしろ足のスネを前に倒す

1~3セット
繰り返す

1. 腰のストレッチ①



両手で両膝をかかえる

2. 腰のストレッチ②



膝を倒して両手を開く、顔は膝と反対側を向く

9. 股関節前面のストレッチ



足を前後にひらいて腰を前に移動

長い自粛期間後、急に運動を再開したことで腰、膝などに疲れや違和感が生じていませんか？

自粛期間によって筋力、持久力が低下しているので、しっかりセルフケアをしないとケガをしてしまいます。

運動直後やお風呂上がりに全身をストレッチすることを習慣にして、ケガを予防しましょう。

筋肉が痛みなく心地よく伸びる程度で20秒間静止し、1~3セット繰り返しましょう！

※ 無理に筋肉をストレッチすることは厳禁です。痛みがでない範囲で優しくストレッチしましょう。

強い痛みが続くようであれば整形外科を受診することを検討しましょう。

3. 太もも前のストレッチ



下側の足のつま先、上側の足の膝を押さえる

8. 足首のストレッチ



踵が浮かないようスネを前に倒す

4. 股関節内側のストレッチ①



足裏を合わせて背すじを伸ばした体を前に倒す

7. 股関節内側のストレッチ②



四つ這いの状態から足を開く

6. 太もも裏のストレッチ



足を伸ばして、背すじを伸ばしたまま体を前に少し倒す

5. 股関節後面のストレッチ



膝を曲げて足を前に出して、体を倒す

JAグループ北海道 と 北海道コンサドーレ札幌 は「食農パートナー」です！

J A道北なよろ～巡回ドック・人間ドック日程のご案内～

巡回ドック 令和3年8月19日(木) 午前7時30分～午前9時 営農センター

予約取纏期間 6月1日(火)～6月30日(水)迄

人間ドック 旭川厚生病院 受診時間：午前7時30分頃～午後3時30分頃

予約取纏期間 7月1日(木)～7月30日(金)迄 定員になり次第締切

※病院の方針で、今年度もバスの送迎はございませんので各自での受診となります。お間違いのないようお願い致します。

男性	令和3年11月17日(水)	定員35名
	令和4年2月4日(金)	定員25名
女性	令和3年10月14日(木)	定員25名
	令和3年11月18日(木)	定員20名
	令和4年2月3日(木)	定員20名

予約取纏時期になりましたら、全戸FAXにてご案内致します。

日頃の健康管理、病気の早期発見・治療の為に、ぜひ人間ドックの受診をご検討下さい。

担当窓口は 営農課 です。お気軽に、ご相談・お問い合わせ下さい。

本所 (01655)3-2521 営農センター (01654)3-4307

【旭川厚生病院の人間ドックを受診予定の方へ】

平成30年度より上部消化管（胃・食道・十二指腸球部位）検査方法について胃バリウム、または胃内視鏡（胃カメラ）が選択できるようになりました。

ただし、胃カメラを選択された場合、**3,300円（税込）**の差額料金がかかります。また胃カメラは助成の対象外となります。

30歳～74歳の国保加入の方

40歳～74歳の方は5月末に送付いたします受診券を必ず旭川厚生病院へお持ちください。

○人間ドック費用のうち特定健診費用分（7,150円）が自動助成されるため、窓口負担が軽減されます。

なお、自動助成の対象は人間ドック受診時に国保加入の方です。通算加入年数は影響しません。

○自動助成の金額は、特定健診における詳細健診が発生した場合、増額となることがあります。

○国保の人間ドック助成（2/3助成）の有無に関わらず、受診結果は特定健診を受診したこととして扱い、受診結果により保健指導をご案内します。

75歳以上の方

○人間ドック費用のうち健康診査費用分（7,150円）が自動助成されるため、窓口負担が軽減されます。

○自動助成の金額は、特定健診における詳細健診が発生した場合、増額となることがあります。

○人間ドック受診時に75歳以上の方は人間ドックの助成（2/3助成）はありません。

○受診結果は特定健診を受診したこととして扱い、受診結果により保健指導をご案内します。

名寄市国民健康保険 人間ドック等費用助成について

名寄市国民健康保険に加入している30歳以上の方が人間ドックを受けた場合、市役所国保窓口への申請により、名寄市より費用の3分の2を助成しております。

JAよりの助成金につきましては、正組合員とそのご家族の方へ精算時に自動助成しております。〔JA年度内、1名につき3,000円〕※国保・健保問わず一律

名寄市申請助成の対象条件及び申請に必要な書類については、次のとおりです。

なお、オプション検診については、一部助成対象外となります。

1 助成対象となる方 [(1)～(4)のすべてを満たす方]

- (1) 満30歳以上の方
- (2) 名寄市国民健康保険の加入期間が、過去10年間で1年以上ある方。また、国保に新規加入した場合、10か月以上継続して加入し、かつ通算して1年以上の加入が見込まれる方
- (3) 名寄市国民健康保険税の滞納がない世帯の方
- (4) 今年度内に、保健センター等で実施する「特定健診（健康診査）」を受診しない方

2 申請に必要な書類（農協よりドック申込みされた方へは精算後すべて郵送致します）

- (1) 国民健康保険人間ドック・脳ドック助成交付申請（請求）書（様式第1号）
- (2) 領収書
- (3) 明細書
- (4) 問診票の写し
- (5) 検査結果の写し

※旭川厚生病院で人間ドックを受けた方は、検査結果が病院より直接市へ送付されるため、問診票と結果票の提出は不要です。

3 その他

- (1) 助成は年度内（4月～翌年3月受診）に1回です。必要書類が揃いましたら、速やかに手続きをお願いします。
- (2) 保健センターで実施する「特定健診」との重複受診はできませんのでご注意ください。
- (3) 受診結果は特定健診を受診したこととして扱い、受診結果により保健指導をご案内します。

「なよろ健康マイレージ」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度において中止となりました。

詳しいお問い合わせについては、保健センターまでお願いします。

【保健センター】 TEL(01654)2-1486 名寄市西2北5



税務・労務解説

農業経営への 管理会計導入のススメ〜実践編〜



北農5連JA営農サポート事業
「農業経営コンサルタント事業」

契約税理士

藤本康男税理士事務所

藤本 康男
税理士

税理士の藤本です。今回は、農業への管理会計導入について実際に管理会計を導入している農家さんを取り上げて、より具体的な方法とメリットについて書いてみたいと思います。

管理会計導入のメリットとは、「現場をデータによって見える化しそれをもとに比較検証し（考え）、改善に向けた行動を起こすこと」であり、農業においても「見える化」すべきものは、作物ごとの原価です。作物ごとの原価がわかることによって、どの作物が利益を出しているのか、あるいは反対に赤字なのかわかります。そこで、そのデータを比較検証することで課題が浮かび上がり、その課題を解消するための具体的な行動を起こすことが可能となります。つまり、「見える化」→「考える化」→「行動化」というサイクルが回り始めるわけです。このサイクルを継続的に回し続けることで、業績は向上していきます。また、データを基に比較検証する際に、農作業に従事するメンバーでミーティングを行うことで、メンバーの意見や考えを出し合い、主体的に改善活動が生まれるというメリットもあります。

さて、では早速、実践例を紹介していきたいと思います。紹介するのは十勝地方の畑作農家（仮称T農場）です。T農場では7種類の作物を収穫しています。タマネギ、甜菜、小豆、手亡、金時、馬鈴薯、秋まき小麦です。

作物ごとの原価を集計するためのステップは以下のとおりとなります。

1. 作業日報の記録
2. 変動費（種苗費、肥料代、農薬代、資材代）の作物別集計
3. 労務費の作物別集計
4. その他経費（修繕費、地代、水光熱費等）の作物別集計

となります。以下、順を追って見ていきましょう。

1. 作業日報の記録

作業日報は手書きでも良いのですが、記録やあとからの加工集計作業にかなりの労力を費やすこととなります。それを克服するため、今回はアグリノートという農業専用の作業日報アプリを活用しました。アグリノートでは自分のスマートフォンから圃場ごとに作物を指定し記録することが可能です。また、労務費だけでなく、肥料代、農薬代、資材代、機械作業時間なども圃場別（作物別）に記録することが可能です。スマートフォンから入力されたデータはそのままエクセルに吐き出すことができ、作物別に集計するなどの加工作業がとて簡単におこなえます。

2. 変動費の集計

変動費（肥料代、農薬代、資材代）についてはアグリノートのデータによって、圃場（作物）ごとの使用料が記録されており、そこから集計しました。また、種苗費については今回アグリノートで記録していなかったため、別途クミカンデータから作物別のデータを拾い上げました。

3. 労務費の集計

労務費については、アグリノートの作業記録データによって作物別の作業時間を集計しました。また、青色申告決算書の人件費から賃率を計算しました。

4. その他経費の集計

その他経費については、クミカンデータもしくは確定申

告の青色申告決算書データから費目別の年間経費を拾いあげたのち、作付面積や労務費等の割合によって配賦（按分）する方法をとりました。

データベース側からまとめますと、次のようになります。

- A：アグリノートから集計するもの
 - ………労務費、変動費（種苗費を除く）
- B：クミカンデータから集計するもの
 - ………種苗費、その他経費
- C：青色申告決算書から集計するもの
 - ………労務費（賃率）、その他経費

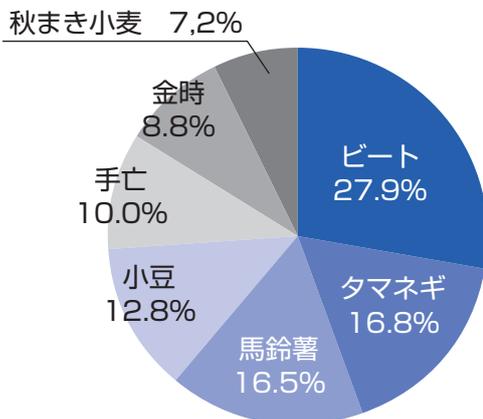
上記で作物別に集計した費用を収穫量で割ると、キロ当たりもしくは反当たりの原価が求められます。これを販売単価から差し引くことで、作物ごとの利益が算出できます。

T 農場の7品目のキロ当たり作物原価はそれぞれ20円〜473円となりました。中には過去の感覚でとらえていた原価と乖離するものもありました。また、原価の構成要素明細がすべて手許にあることから、例えば、甜菜のどの作業でどの費用がどれくらいかかったかという明細を分析することで、改善のポイントが見えるようになります。（図1〜6参照）

このように、専用アプリを活用することで、以前よりはるかに楽に原価計算をすることが可能となります。また、これらのデータを持っている経営体とそうでない経営体では大きな差がつくでしょう。是非、管理会計の実践を推進していただきたいと思えます。

〈図1 T農場全体作物別作業時間構成割合グラフ〉

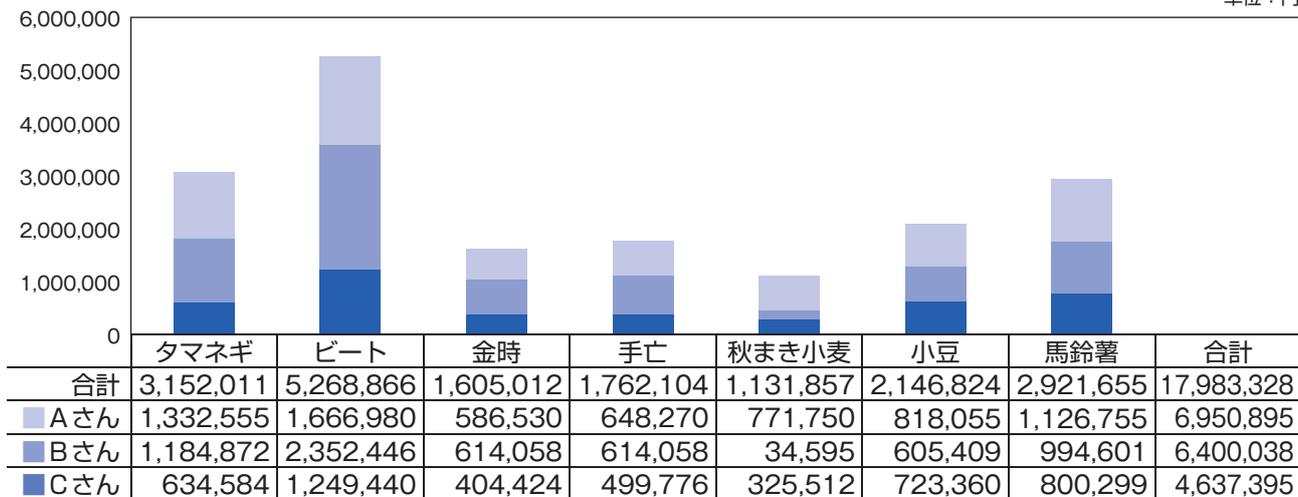
1-10 作物別作業時間割合グラフ全体



〈図2 T農場全体作物別・作業員別労務費グラフ〉

1-11 作物別作業員別労務費グラフ

単位：円

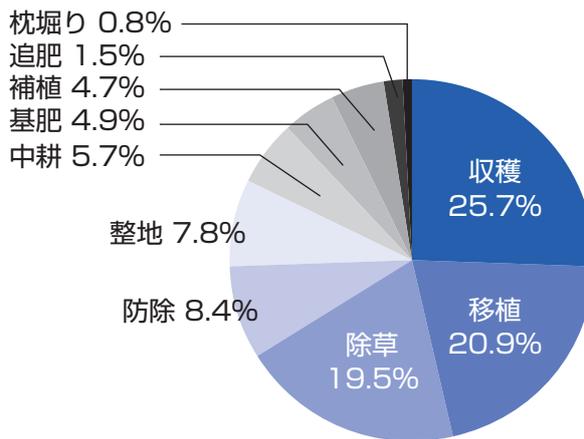
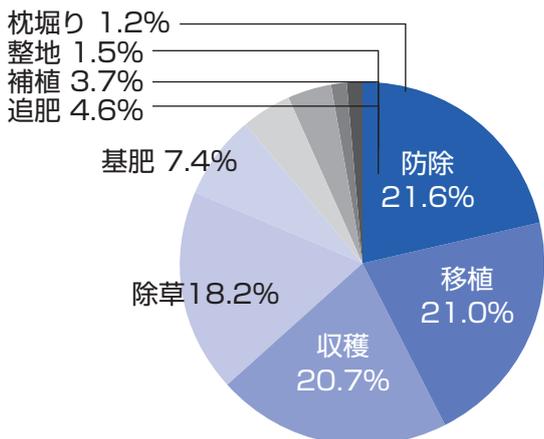


〈図3-1 甜菜 人員別・作業項目別時間構成割合グラフ〉

〈図3 甜菜作業項目別時間構成割合グラフ〉

1-5-2 作業項目別作業時間割合グラフ Aさんビート

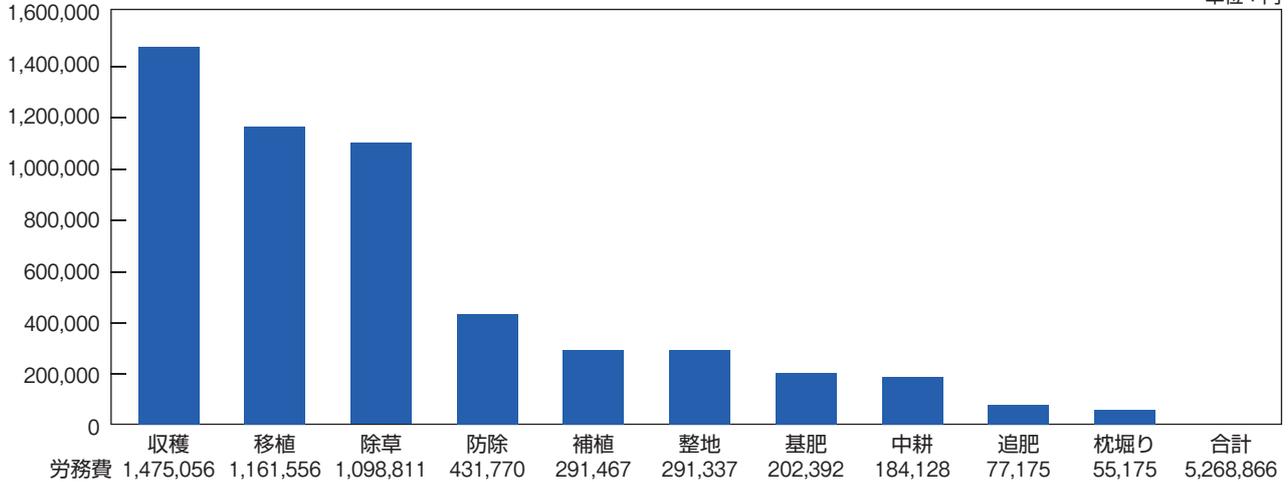
1-12-2 作業項目別作業時間割合グラフ ビート



〈図4 甜菜 作業項目別労務費グラフ〉

1-13-2 作業項目別労務費グラフ ビート

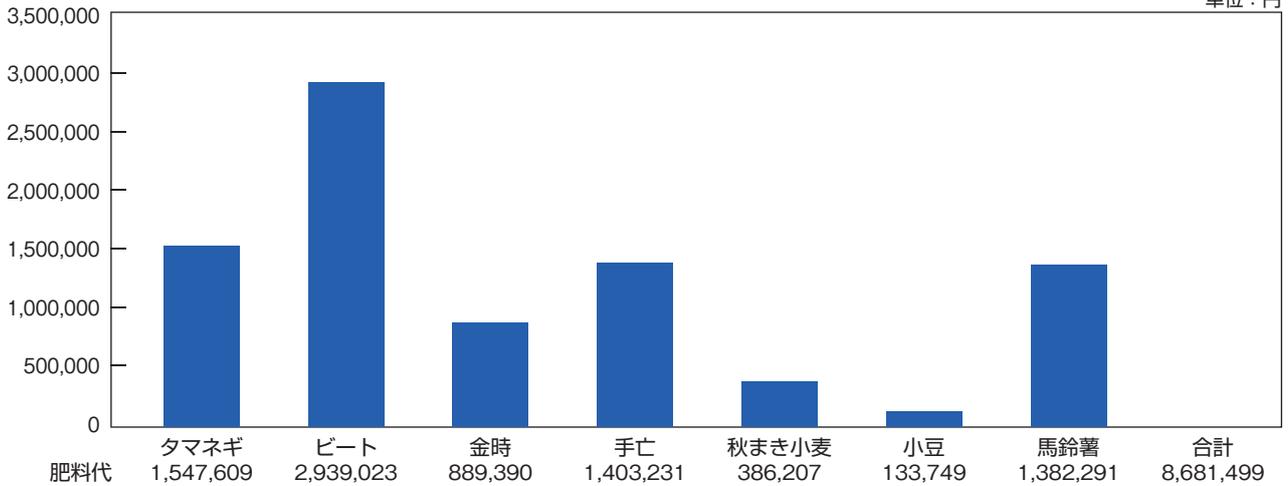
単位：円



〈図5 肥料代作物別グラフ〉

4-1 作物別肥料代グラフ

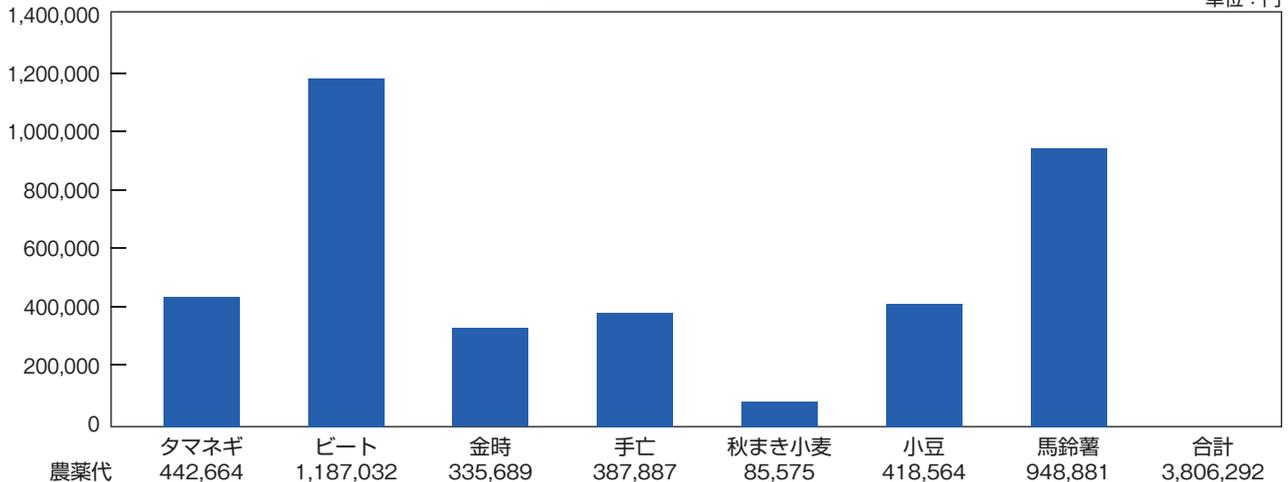
単位：円



〈図6 農薬代作物別グラフ〉

3-1 作物別農薬代グラフ

単位：円



理事会の経過

第十一回理事会

開催日 十二月十八日

- 一、定例監査講評について
監事会報告通り決定
- 二、出資金持分譲渡の申出について
提案通り決定

- 三、哺育育成センターに係る建設費借入について
提案通り決定

- 四、長期共済新契約配当基準について
提案通り決定

- 五、令和二年度経営所得安定対策交付金に係る理事への仮渡しについて
提案通り決定

- 六、防衛施設事業に係る固定資産の賃貸契約について
提案通り決定

第十二回理事会

開催日 一月二十六日

- 一、令和三年度内部監査計画について
提案通り決定

- 二、出資金持分譲渡の申出について
提案通り決定

- 三、組合員資格審査について
提案通り決定

- 四、令和三年度役員報酬審議会委員の委嘱及び諮問額について
提案通り決定

- 五、定款の一部変更について
提案通り決定

- 六、転貸資金の借入について
提案通り決定

- 七、令和二年度クミカン精算時における自己査定に係る破綻懸念先への貸付について
提案通り決定

- 八、組合と理事との契約（貸付）について
提案通り決定

- 九、令和三年度信用供与等の限度額について
提案通り決定

- 十、令和三年度理事に対する貯金担保貸付金及び共済担保貸付金の包括事前承認について
提案通り決定

- 十一、共済規程の一部変更について
提案通り決定

- 十二、らくみらんど株式会社に係る事前承認事項について
提案通り決定

- 十三、決算手当の支給について
提案通り決定

協議事項

- 一、風連町南町（駅裏）土地活用について
提案通り決定

令和三年度第一回理事会

開催日 二月十二日

- 一、出資金減口の申出について
提案通り決定
- 二、出資金持分譲渡の申出について
提案通り決定

- 三、目的積立金の取崩について
提案通り決定

- 四、収支予測結果の中央会への報告について
提案通り決定

- 五、令和二年度クミカン精算時における自己査定に係る破綻懸念先への貸付について
提案通り決定

- 六、三丁A青果物共同選果について
提案通り決定

- 七、役員候補者（全域）の選出について
提案通り決定

- 八、令和二年度剰余金処分（案）について
提案通り決定

協議事項

- 一、役員賠償責任保険契約の締結について
提案通り決定

第二回理事会

開催日 三月二十四日

- 一、役員賠償責任保険契約の締結について
提案通り決定

- 二、リスク評価書の一部変更について
提案通り決定

- 三、令和二年度決算について
提案通り決定

- 四、令和二年度決算監査について
監事会報告通り決定

- 五、みのり監査法人期末監査について
提案通り決定

- 六、令和三年度経営定期点検実施計画書について
提案通り決定

- 七、令和三年度固定資産取得及び処分計画について
提案通り決定
- 八、らくみらんど（株）との土地

- 九、建物賃貸借契約の締結について
提案通り決定

- 十、F i n t e c h 企業等の連携及び協働に係る方針の改正について
提案通り決定

- 十一、組合と理事との契約（貸付）について
提案通り決定

- 十二、自己査定に係る破綻懸念先への貸付及び四、〇〇〇万円超の信用供与等に係る承認について
提案通り決定

- 十三、令和三年度不良債権の処理方針について
提案通り決定

- 十四、令和三年度事業計画の設定について
提案通り決定

- 十五、第十六回通常総代会の開催について
提案通り決定

- 十六、第十六回通常総代会参考書類（議案の概要）の記載事項について
提案通り決定

- 十七、議決権行使書面の行使権限及び行使にあたっての留意事項について
提案通り決定

- 十八、理事との買取販売取引の包括的承認について
提案通り決定

- 十九、畜産環境整備事業転貸リースについて

- 提案通り決定
 - 二十、令和三年度組合員勘定制度における四、〇〇〇万円超の新規投資計画について
提案通り決定
 - 二十一、らくみらんど株式会社に係る事前承認事項について
提案通り決定
 - 二十二、参事の解任及び選任について
提案通り決定
 - 協議事項
 - 一、地区別懇談会の開催について
提案通り決定
 - 二、専門委員会に係る委員会構成について
提案通り決定
- 第二回 理事会**
- 開催日 四月九日
- 一、代表理事の選任について
審議し決定
 - 二、組合長の選任について
審議し決定
 - 三、専務の選任について
審議し決定
 - 四、常務（信用担当）の選任について
審議し決定
 - 五、会議体管理規程、専門委員会要領の改正及び各委員会構成並びに委員長の互選について
審議し決定
 - 六、理事の順位について
審議し決定
 - 七、役員報酬の配分について
審議し決定
 - 八、各種協議会等の委員の選出について
審議し決定

- 九、農業委員会制度に係る委員の選任について
審議し決定
- 十、上川北部合理化澱粉工場運営委員会及び総会代表理事の選出について
審議し決定
- 十一、常務（信用担当）理事の事務引継ぎに係る立会人の指名について
審議し決定
- 十二、令和二年度業務報告書の行政府提出について
提案通り決定
- 十三、令和三年度余剰金運用について
提案通り決定
- 十四、令和三年度コンプライアンスプログラムの制定について
提案通り決定

- 十五、提案通り決定
ディスクロージャー誌について
 - 十六、総代選挙の実施及び選挙管理者等の委嘱について
提案通り決定
- 協議事項**
- 一、役員研修について
提案通り決定
 - 二、多目的機能支払交付金事業に係る事務委託について
提案通り決定

JAのあゆみ

- 12月10日～11日
- ・・・第3・四半期定例監査（青果）
 - 11日・・・第3回経営改善特別対策委員会
 - 17日・・・第5回購買委員会
 - 17日・・・第10回営農委員会
 - 18日・・・第7回総務委員会
 - 18日・・・第11回定例理事会
- 令和3年
- 1月25日・・・第6回購買委員会
- 25日・・・第11回営農委員会
- 26日・・・第8回総務委員会
- 26日・・・第12回定例理事会
- 29日～2月1日
- ・・・決算棚卸監査
- 2月3日～5日
- ・・・みのり監査法人期中監査
- 2月9日・・・第1回営農委員会
- 9日・・・第1回購買委員会
- 9日～10日
- ・・・自己査定監査
- 10日・・・第1回総務委員会
- 12日・・・第1回定例理事会
- 15日～19日
- ・・・みのり監査法人期末監査
- 22日～27日
- ・・・決算監査
- 3月5日・・・第1回経営改善特別対策委員会
- 22日・・・第2回購買委員会
- 22日・・・第2回営農委員会
- 24日・・・第2回総務委員会
- 24日・・・第2回定例理事会
- 4月2日・5日
- ・・・地区別懇談会
- 9日・・・第16回通常総代会
- 9日・・・第3回定例理事会

職員の動き（退職者）

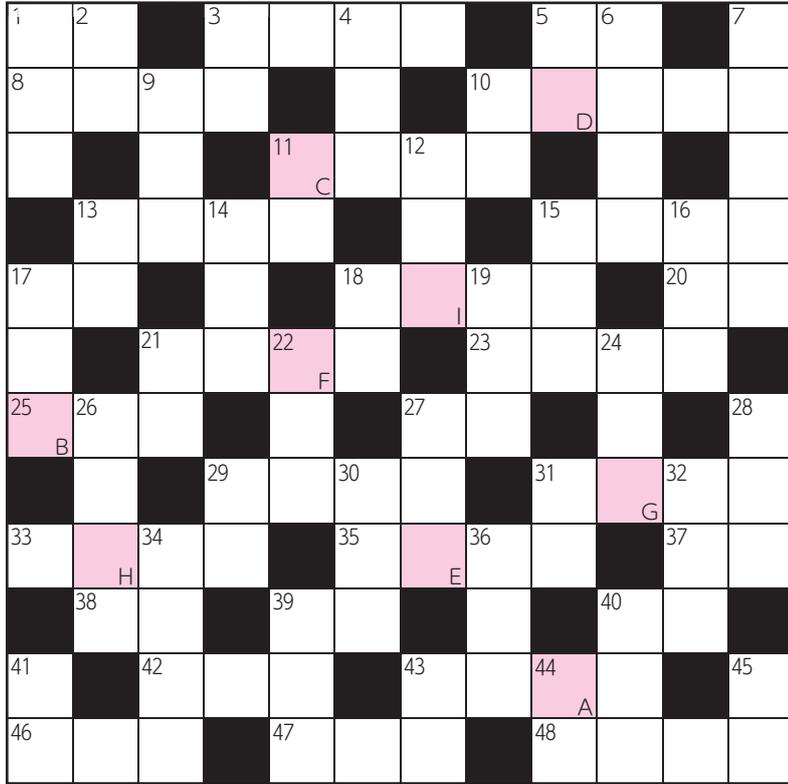
お世話になりました。

馬場 晶子

令和3年3月31日 営農センター営農課課長補佐



お出かけ前に チェック天気予報のクロス



1990年代と比べると、天気予報の精度は約10%ほど上がっているのだとか。
大事な服や靴が雨で濡れないよう、小まめにチェックしましょうね。A～Iをつないで答えてください。

正解者の中から抽選で5名様に 「商品券」をプレゼント!!

解答は、本誌に添付されたハガキに記入して送付して下さい！
(FAXでも受付しております)
01655-3-4037

【応募締め切り・発表】

令和3年6月30日(当日消印有効)
当選者は次号でお知らせします。

多数のご応募お待ちしております!

回答欄

A	B	C	D	E	F	G	H	I
---	---	---	---	---	---	---	---	---



クロスワードを解きA～Iをつないだ言葉を答えて下さい。マガジン・マガジン「クロスワードメイト」より

- 16 5〜6輪咲いたら、
- 15 少年は?
- 14 少女がガールなら、
- 13 ているとか
- 12 も気象観測は行われ
- 11 東京〇〇ツリーで
- 10 水辺の岩にむす
- 9 の事態はやってくる
- 8 〇記録
- 7 気象学の研究が進ん
- 6 でも、思わぬ〇〇〇
- 5 〇の事象はやつてくる
- 4 〇東京〇〇ツリーで
- 3 〇水辺の岩にむす
- 2 〇の事態はやってくる
- 1 〇〇記録

- 34 桜の〇〇〇宣言
- 32 雨&雪がまざって降
- 31 るお天気
- 30 目。〇〇ライン
- 29 オーディションは、
- 28 自薦・〇〇〇を問
- 27 ません
- 26 ドライブで用いる〇
- 24 〇ナビでも天気予報
- 22 が見られる
- 21 夜空に88ある。晴れ
- 19 た夜にはよく見えま
- 18 す
- 17 地球はまわっている。
- 16 天気は西から変わる
- 15 ことに影響
- 14 風呂場でつかります。
- 13 洋風というと
- 12 大事な子どもを〇〇
- 11 〇にかけて育てる
- 10 窓を開けて空気の入
- 9 れかえ
- 8 タイルのあいだの〇
- 7 〇にはカビがつきや
- 6 すい
- 5 遊園地のコースター
- 4 は絶叫〇〇〇
- 3 国や地方自治体が徴
- 2 収する
- 1 菖蒲風呂に入る。端
- 午の〇〇〇〇
- TBS系『〇〇〇
- 〇!』のお天気担当
- は森朗

タテのカギ

- 窓にかけるアルミ○○○
天気記号で、マルの中に×は
「天気○○○」わかんない
和菓子にも同じ名前があるお天
気
「さじん風」の「さじん」とは
○○ぼこり
辞書を引いて調べる
駅伝やマラソンの沿道で振られ
る
雪の上を歩くと、靴の○○がつ
く
- ペンキを塗る道具
かつては宇賀なつみがお天気
を伝えた『○○○○ステーシ
ョン』
スーツの下には○○シャツ
役所に届けるハンコ
木原さんといっしょ、日本テ
レビの天気予報のキャラ
34ノット以上で上陸する熱帯
低気圧
雨はどれくらい降った？ ○
○○○量
低温注意報が出たら、これバ
ツチリで外出を
白・黒・茶が入り混じったネ
コ
監督はディレクターでは俳優
は？
- 凧につける。風に乗って高く
高く
天気記号では「○」と表す。
「晴れ」より晴れている
国会にいる議員など
操作するときの取手
名言「雪は○○から送られた
手紙である」
皆藤愛子はフジテレビ『○○
○○テレビ』のお天気お姉さ
んでした
天気図に描かれている、寒冷
温暖、停滞など
○○○○張って生きる。そん
なに気負わないで
寄せては返す波の音
○○をめでる十五夜は、天気
が気になる
牛と戦うために生み出された
イヌ、○○ドッグ
忙しい人は○○刻みのスケジ
ユール
鍋でまめにすくおう
うら若き女性です
気象予報士の顔もある○○○
○良純
1日の最高気温が25度以上
になった日
こんこんと水が湧き出してい
る場所
芸能界にはお天気に関わって
いる○○○○が多い

ヨコのカギ

前回のパズルの答え プレゼント当選者

「イツカキットユメガカナウ」

正解者の中から抽選で次ぎの5名の方に商品券を送ります。

- ・岡久裕子(風連)
- ・上手美和子(風連)
- ・大沼かず子(名寄)
- ・伊東大悟(智恵文)
- ・橋本理玖(智恵文)

声の広場

- ◎「こんもりとした白い帽子、自深すぎだよ。窓こしに見える小さな松の木にそとつぶやく。(風連 東風連)
- ◎早くすぎる毎日、一月も終りコロナ禍も終りがいまま各団体の新年会もなくさびしい年の始まりでした。テレビ、新聞、コロナ禍の見ない日は有りません。今年の農作物はどうなるのか心配です。元気で雪どけを待つしかありません。(風連 日進)
- ◎昨年とは大違いの大雪ですネ 甥っ子とかまくらを作ったり、ソリで遊んだり思う存分雪だるまになりながら外での遊びを満喫しております。4歳の甥っ子にはついて行けませんけどネ。(風連 日進)
- ◎新型コロナウィルスの収束はいつになることやら...今年はず想外の大雪...！ 楽しみは遠く離れた孫3人とテレビ電話。でも、アニメのキャラクターを言われてもチンパンカンパンな北海道のばーやんです。(風連 西風連)
- ◎コロナに振りまわされそんな一年が始まりました。現代の英知はきっとコロナに勝ちます。(風連 中央)

- ◎私の夢は我が家のリフォームです。家も築40年を越えるとおちこちガタガタボロボロで冬にはどこから寒気と雪まで入り込んで来ます。でもそのためには元手が無い...。(風連 瑞生)
- ◎寂しい正月になると思っていたら、近くの子供達が家族で来てくれて楽しかったです。(名寄 曙)
- ◎この冬は特に出かける事が少ないので毎日、漢字パズル三昧です。(名寄 旭東)
- ◎今年はマスク卒業の年に成りますように、一年健康で頑張れますように。(名寄 曙)
- ◎暑い中ダラダラ汗だくで作業した昨年。今年はどうかな？ どんな年でもこうして仕事が出来るとい事に感謝しなければ。(智恵文)
- ◎昨年は色々大変な年でした。友人、皆様に感謝しています。(智恵文)
- ◎今年は皆様にとって良い年になります様に！ 秋の雨はいらぬように健康に気を付けて農作業を頑張りたいと思います。(智恵文)
- ◎僕の夢はプロ野球選手になる事です。去年はコロナで試合が少なかったので今年はたくさん試合が出来ますように...！(智恵文)
- ◎ゲームが居るので楽しみです。(智恵文)
- ◎去年35年続けた酪農をやめ畑作に移行しました。もともと酪農と小麦、大豆、南瓜をやっていました。体調をくずしたのを期に畑作に完全移行して牧草とそばを追加しました。お天気商売の畑作は思っていたより大変ですね。(智恵文)
- ◎令和三年 今年は何と私、年女です。何回目かは聞かないで下さい(笑)(智恵文)
- ◎コロナの中で我が家のホットな話題を一つ書きま...！ 我家には先住ネコが三匹居ますが昨年未寒日に推定十六才のネコを保護、駄目かも思ったそのネコが現在元気に過(こ)しています。「ニャー」と名付けました。(智恵文)
- ◎一つの命が助かりました(智恵文)

